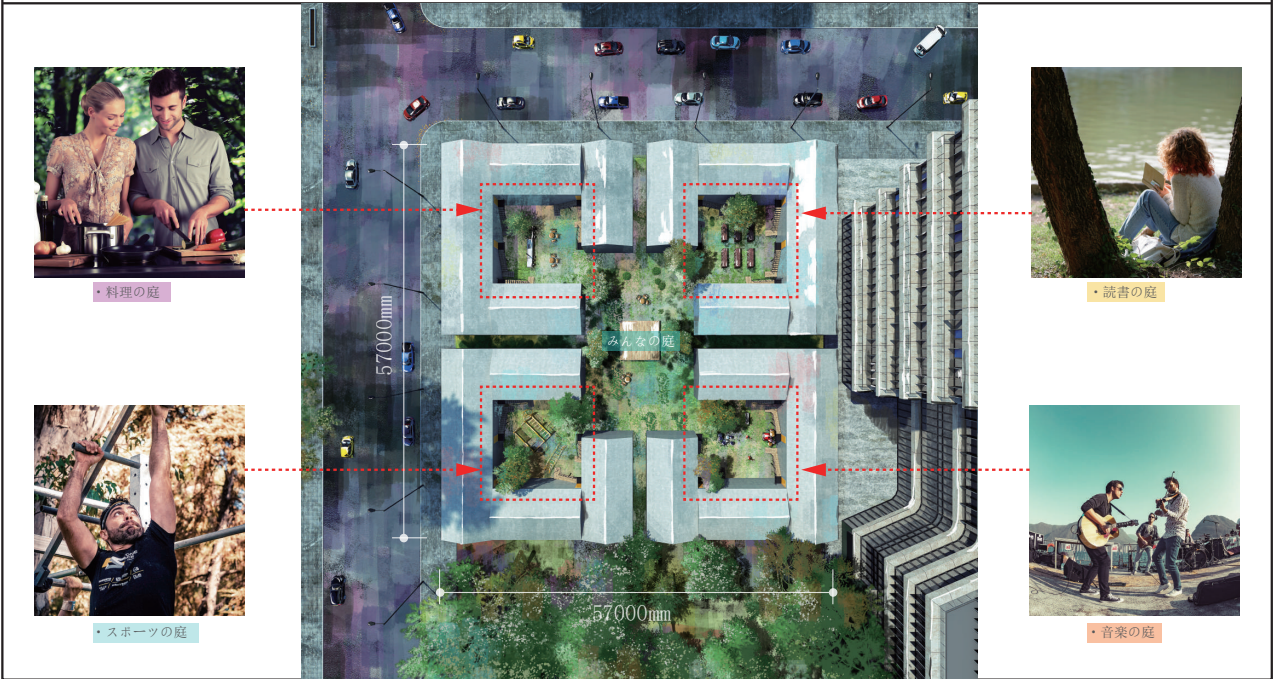




氏名 / Name	大崎 雄太	コンセプト / Concept
所属 / Affiliation	株式会社 CGworks	この建物は4つの趣味の庭と真ん中の大きな庭で構成されています。 複数の住居スペースがそれぞれの庭を囲うように構成されており、同じ趣味を持つ人同士が庭をシェアしながら情報交換をしたりセッションしたりともに作業などを行うことにより親睦を深めていきます。 真ん中の庭は、違う趣味を持つ人同士が交流しお互いの趣味を披露したり、今までになかった新たな趣味をもつきっかけになるかもしれません。 建物内にある様々な趣味の中で交流が生まれ新たな刺激が生まれていくシェアハウスになると 생각합니다。
部門 / Section	コミュニティデザイン部門 / 社会問題解決型住居部門	

アイディア / Idea



○まずなぜこの建物を作りたと思ったか教えて下さい

私が普段はCGのコンセプトアーティストをしてまして、普通は設計者さんから図面をいただいてそれを形にしたりするんですが、そうではなく絵から何かを提案することをしようとしていてそのきっかけとして建築のコンペで絵で勝負していこうと思ったのが最初の動機です。

普段はパースを作成しているのですが、ビジュアルから図面になって実現していくという逆のプロセスができてもいいんじゃないかなという気持ちで応募しました。

○今回なぜこの建物作品を作りたいと思ったんですか？

私は今までシェアハウスに住んだ経験がなくて憧れはありました。帰って誰かがいるとかそういうのっていいなと思うんですけどどこか心の中に少し抵抗もあるんです。同じ家にキッチンとかリビングとか共有空間に人がいてそこから自分の部屋に戻るのは少し不安感があって、今回不安を払拭するためにキッチンやリビングは共有するとしてもそこから1回屋外を介して自分の部屋に繋がっていくことができないかとまず思いました。

屋外を介することは部屋の中が繋がっているよりもプライベートがよりプライベートになる1つのきっかけとしてまず庭を設けてみようと思いました。共有するスペースがあってそこからプライベートな空間な部屋に枝分かれしていくような空間構成にできればいいなと思います。

○こちらの作品を作るにあたって大変だったことはありますか？

勉強、街、交流といったコンセプトを、プライベートをよりプライベートにするために設けた庭に落とし込むところですね。

例えば、「趣味の庭」では料理、音楽など、自分の趣味でコミュニケーションを活性化させたり新しい発見をしてもらうことができます。

趣味が活性化していくような建物ができないかなと思ひまして、私が在籍していた大学にはクラブ棟というものがあって「コの字型」になっていて真ん中が広場みたいになっているんですね。

例えば軽音部の部室の前では音楽をやっていたりジャンベのような民族音楽をやっていたり、今まで全く興味がなかったことも、その部活のメンバーではないけれど知るきっかけになったのでそういう関係性っていいなとイメージして作りました。趣味の連鎖、興味の連鎖が庭を介して繋がっていくといいなと思います。



○もし実現するとしたらどこで作りたいなどありますか？

今回条件で敷地面積だけ決まっていたと思うんですが、もし実現するとしたら場所を指定するというよりもどちらかというプロットタイプを作りたいです。

庭を囲い込むように建物がある形状なので、敷地に応じて庭を囲みさえすれば細長くて正方形でも実現できます。色んな場所で庭を介した関係性が生まれればいいなと思います。

○今までご自身でシェアハウスは住み方の選択肢になかったですか？

なかったですね。ちょっと勇気が出なくて。

そんな自分だからこそどうしたら住みやすいかな、入りやすいかなと思うと、室内が共有というよりも大きく庭が共有されていて自分のプライベート空間は部屋として屋外から入れるってというのが自分が住むんだったらいいなと思いました。

○雨が降ったらどうしますか？

雨の日にやらなくていい活動はやらないとして、図書館などは本が濡れないように小屋があればいいかなと思います。

交流が運動ができるスペースを屋外に置いた理由は、外で何かできるっていいなと思ったからです。以前スポーツジムに通ってたんですけど、室内にいとあんまり気持ちがよくないなと思って辞めてしまいました。せっかくだったら庭で運動したり読書したりしたほうがあまりない体験かなと。公園みたいな形で一般の方も入ってきて、真ん中にちょっとしたステージがあって音楽の発表があったり、地域のイベントにも開かれてほしいなと思います。

○今後はどのようなシェアハウスを企画したいと思いますか？

今までの私の中のシェアハウスのイメージが室内を共有することが多いかなと思っていて、今後はどちらかというと屋外をどう利用していくかといった理屈じゃなく気持ちがいい小さな街のような建物を作れたらなと思います。



○最後に発表に向けて意気込みをお願いします！

シェアハウスに住んでない自分でもどう住めるか考えたときに、自分でも住みたいものを考えたのでぜひご提案させていただきたいです。